

COX BOX MINI[®]

取扱説明書

設置方法

- ① スピーカーを、付属のネジで船体内に固定してください。
トップコックス4+の場合Sと3番の間、8+の場合は1個をBと2番の間、もう1個を5番/6番の間が一般的です。
- ② スピーカーケーブルをつなげた後、船体内に這わせスピーカーと接続します。
- ③ ケーブル側のスピーカー接続部へはシリコングリスを塗布しておいてください。
なお、スピーカーケーブルは下記の2種類あります。
A/本体、スピーカー1個用 M/スピーカー増設用
※COXBOX用のA+もそのままお使いいただけます。
- ④ マイクとスピーカーケーブルを本体に接続してください。
- ⑤ 上記にて準備完了です。本体のボリュームつまみをまわしてクルー全員にコックスの声が届くように音量の調整を行います。

使用方法

電源をオンにする



ボリュームダイヤルを回して電源をオンにします。

電源をオフにする



ボリュームダイヤルをカチッと音がするまで回して電源をオフにします。

ボリュームを調節する



電源をオンにした状態で、ボリュームダイヤルを回すと、音量の調節ができます。

各部名称



バッテリー

バッテリーインジケーターで、バッテリーの状態を確認することができます。



充電フル。十分に使用できる状態です。



約60%以下の容量になると黄色のランプが点灯します。



約30%以下の容量になると赤色のランプが点灯します。



5%以下の容量になると、赤色のランプが点滅します。すぐに充電をしてください。

※充電には、COXBOX用と同じ充電器が使用できます。

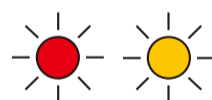


COXBOXminiはリチウムイオンバッテリーを使用しています。特定の使用条件で発火のおそれがあります。

万が一、発火した場合は有毒ガスが発生し目まいや窒息を引き起こす可能性があります。また、バッテリー内部の電解質は刺激性物質です。決して触れないでください。

- ・火の中に入れてください。
- ・60℃以上の高温になる場所に置かないでください。(夏季の車内等)
- ・45℃以上の場所で使用、充電を行わないでください
- ・0℃以下の場所での充電は避けて下さい。
- ・本体の分解はしないでください。
- ・万が一、内部バッテリーが損傷し、電解質が流れ出た場合は決して触れないようにしてください。目や粘膜に悪影響を及ぼします。
- ・万が一、バッテリーが発火した場合は、発生したガスを吸わないように速やかに避難してください。
- ・過充電に注意し、充電したまま放置しないようにしてください。

エラーメッセージ



＜赤と黄が交互に点滅する＞

本体がオーバーヒートしている状態です。

大きな音量で使用し続けたり、音楽を流し続けたりするとこのような状況になることがあります。このメッセージが出た場合は、電源を切り、日陰などで本体をさましてください。



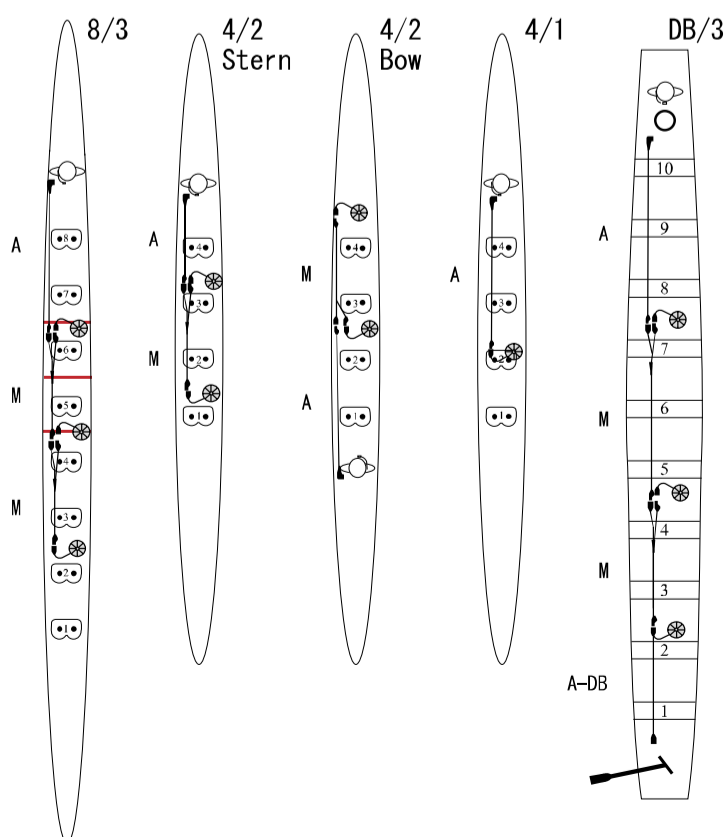
＜赤・黄・青が順に点滅する＞

このエラーは充電中に表示され、次のいずれかの状態であることを示しています。

- a. 本体がオーバーヒートしている。
- b. 過充電(12時間以上の充電で表示されやすくなります。)
- c. バッテリーに高電圧による問題が発生している。
- d. 充電状況を検知する本体のシステムに問題が発生している。

- a. の場合・・・電源を切り、日陰などで本体をさましてください。
- その他の場合・・・電源を切り、充電器を外したあと、電源をオンにしてください。ランプの点滅が消えるならば、再び充電を始めてください。ランプが点滅し続けるならば、他の充電器をつないでみて、ランプの状況を確認します。それでも点滅し続ける場合は本体に問題がありますので、ケーブル類を外した状態で販売店へご連絡ください。点滅が消えた場合は充電器に問題がありますので、新しい充電器をご購入ください。

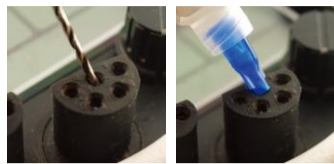
設置例



コックスボックスは1ヶ月に1回程度メンテナンスをしてください。



- ① 使用するときや持ち運ぶ際は、コネクタ部分が過度に曲がらないようにしてください。使用後はマイクをはずして保管してください。



- ② ゴムプラグ内の汚れや錆をドライバーなどで取り除き、ソケットの中にナイオジェル(別売)を挿入してください。



- ③ シリコングリスを綿棒のようなものを用いて、ゴムプラグ表面に薄く膜ができるくらい塗ってください。マイクプラグおよびスピーカー接続用プラグの着脱がスムーズになります。

使用上の注意



- ・充電器をつないだまま、7日以上放置しないでください。
- ・マイクやスピーカーケーブルを抜き差しする時は、プラグ部分をねじらないようにご注意ください。断線の原因となります。抜き差ししにくい場合は、シリコングリスを塗ってください。
- ・マイクを保管する時は、ケーブル部分を折りたたまずに保管するようにしてください。断線の原因となります。
- ・プラグ部分が破れたまま、使用しないで下さい。
- ・60°C以上の場所で保管しないようにしてください。
- ・海水域で使用された場合は、使用後に本体を真水で洗い、良く乾燥させてください。

●音声がでない

マイク、または配線が断線していることがあります。他のマイクや配線につなぎかえてみることで、故障箇所を特定することができます。マイクやケーブルが原因の場合は、新しいマイクまたはケーブルをご購入ください。

●充電できない

バッテリーチャージャーに問題がないか確認してください。正常な場合、使用中にチャージャーが若干温かくなります。

●雑音が入る

マイク、またはスピーカー部分の断線の可能性があります。他のマイクと交換して、確認してください。

本体仕様

重量	226.8g(バンパー含む)
サイズ	76.2×177.8×57.15mm
浮力	あり。(マイクを付けた状態では浮きません)
防水性	Waterproof(IP-67)
バッテリー	満充電で約3時間

製造・販売

製造元

Nielsen-Kellerman
21 Creek Circle · Boothwyn, PA 19061, USA



販売店

桑野造船株式会社
〒520-0357 滋賀県大津市山百合の丘10-1
TEL 077-598-8090 FAX 077-598-2505 kuwano@k-boat.co.jp